

2014 年度は、新たに検討した職員の行動指針をもとに、国際協力に関心のある・参加する人にスポットを当てた活動（国際協力に関心を持つ人を増やすこと、NGO に関わる人同士をつなぐことが、NGO・国際協力活動への理解や NGO の活性化につながるという考えにもとづいた活動）を展開しました。

## **FUNN 職員行動指針**

### **「人と世界をつなぐ」**

「国際協力に関心があり、世界を知りたい・行動したい・サポートが欲しいと思っている人たち」に向けた活動。世界で起こる問題と私たちの暮らしとの関係性、私たちにできる関わり方や、必要な知識とスキルを伝えていく事で、国際協力への次の行動や選択肢を見つけることができる人を増やしていく。そうした人々が加盟団体につながることで、活動の活性化、発展を促す。

### **「NGOに関わる人と人をつなぐ」**

「加盟団体の理事・職員・支援者・参加者」に向けた活動。同じ国際協力に関心を持つ人や、似た環境にある人同士や世代を超えた関係性をつくり、お互いの学びの場や居場所と感じられる場を提供する。加盟団体における個人同士のつながりを生み出すことで、組織間の協力を促進する。

### **「NGOと他セクターをつなぐ」**

「NGOと、企業・教育機関・行政などの他セクター」に向けた活動。セクター間の協働への関心を引き、具体的な事例を紹介し、連携に向けてのアドバイスをを行い、NGOと他セクターのつながりを生み出す。協働の可能性と力を広げていくことで、NGOの社会的基盤づくりを促進する。

## **事業報告 目次**

1	2014年度事業別報告	
1-1	NGOの活動や運営に関する支援	2
1-2	国際協力に関する調査・提言	4
1-3	国際協力に関する情報・学習機会の提供	5
1-4	NGO活動に関する人財育成	12
1-5	NGO間及び各種団体との連携促進	14
1-6	20周年記念事業	16
2	組織	
2-1	組織運営・体制	18
2-2	会員	19

## 1. 2014年度事業別報告

### 1-1. NGOの活動や運営に関する支援

#### 1-1-1. 2014年度の方針

情報提供と組織・能力強化支援を中心に、団体活動の活性化を目指します。

#### 1-1-2. 2014年度の活動

##### ① 助成金、NGO活動に資する情報の提供

###### ■ 情報提供や人材紹介

###### ・実施内容

主にメールを通して、研修などのイベント情報、助成金情報、声明や賛同に関する情報などの提供を行いました。

###### ・成果／課題

外務省、JICA、JANICなどからのメールを転送する以外に、FUNN独自の情報収集と発信をどのように行うのか十分な検討を行うことができませんでした。

##### ② 広報活動の支援

###### ■ 情報の発信

###### ・実施内容

メール、ホームページ、SNS（ソーシャルネットワーキングサービス）、メールマガジン、機関紙などを通して、加盟団体の情報発信支援を行いました。

###### ・成果／課題

加盟団体から依頼を受けた情報については滞りなく配信することができました。しかし、FUNNが広報協力を行っていることが加盟団体に十分理解されていなかったり、加盟団体がFUNNに情報を提供する際のフォーマットが整備されていないといった課題があり、改善の余地があります。

##### ③ 加盟団体NGOの組織・能力強化の支援

###### ■ 対話型ファシリテーション講座

###### ・実施内容

「いかに当事者と対話を行い、気付きや学びを促すか」という問いから生まれた対話型ファシリテーションの技術を学び、活動の質の向上やスキルアップを目指した講座の開催を協力しました。

○日時：2014年4月26日（土）9:30～17:30

○会場：天神チクモビル会議室

○講師：中田 豊一さん（（特活）ソムニード 共同代表、参加型開発研究所主宰）



▲グループワークの様子

○協力：（特活）NGO福岡ネットワーク、NPO法人アカツキ

・成果／課題

ソムニード（現ムラのミライ）が実施する対話型ファシリテーション講座を福岡で初めて開催しました。開催においてはNPO法人アカツキとともに受け入れの協力を行いました。問題解決のためのグループ作業を側面から支援する実践的な技法としての対話型ファシリテーションを学ぶことで、実践的なコミュニケーションとファシリテーションの手法を得ることができました。

■ 九州地域NGO活動助成金（宗教法人真如苑共催）

・実施内容

真如苑との共催で、加盟団体を中心とするNGOを対象にした助成プログラムを企画、実施しました。審査会を実施し、7団体の事業（計92万円）が採択されました。

○審査会日時：2014年10月18日（土）10:00～18:00

○会場：リファレンス駅東会議室F

○採択団体：アジア開発銀行福岡NGOフォーラム、（特活）エスペランサ、（特活）ソルト・パヤタス、

NPO法人チェルノブイリ医療支援ネットワーク、認定NPO

法人地球市民の会、（特活）バングラデシュと手をつなぐ会、フレンズ国際ワークキャンプ九州

・成果／課題

本助成金の支援を受けた団体は、助成金をもとにプロジェクトを効果的に進めたり、団体の組織基盤強化に繋がったりすることができました。また、人件費を含む団体の組織基盤強化のための活動も対象としていたことから、日頃優先して取り組むことができなかった事業や課題に取り組むことができ、解決することができ、効果が高い事業だったという声を助成団体から多くいただくことができました。

一方で、助成事業の活動期間を十分に確保するため、募集、選考期間を前倒して実施すること、選考会では他の公募団体のプレゼンを聞けるようにすること、対象地域や対象団体拡大に向けて、より円滑で高い効果を得るために事務局のさらなる経験値の蓄積を目指すことなどが今後の改善点として挙げられます。



▲ 審査会の様子

■ 能力向上支援

・実施内容

JICA地球ひろば「地域NGO提案型研修」に申請し、ボランティアや人材活用をテーマにしたNGOの活動環境整備に寄与する事業を企画、実施しました。

○日時：2014年12月13日（土）14日（日）両日共に13:00～17:00

○会場：電気ビル 共創館カンファレンスE

○講師：宮田智史さん（NPO法人ドネルモ事務局長）、河合将生さん（office musubime代

表)



▲ ボランティア・マネジメントの基礎を学ぶ



▲ 作成したアクションプランの発表

・成果／課題

参加者からは、「課題の整理、具体案とスケジュール化まで作成でき、明日からすぐにも取り掛かれる実際的な研修だった」「基礎から実践まで、文章にするという作業でとても分かりやすかった」という声から、参加者の期待に添えた事業を実施することができました。また、バングラデシュと手をつなぐ会やトゥマンハティふくおかなどの参加団体は、研修で作成したアクションプランをボランティア・マネジメントプログラムとして実際に取り入れており、実用的な研修として成果を上げることができました。

一方で、参加団体は定員の半分であったこと、企画段階によるNGOへのヒアリングでは関心を持つ団体が複数あったにも関わらず実際の参加に結びついていないことなどが課題として残りました。

## 1-2. 国際協力に関する調査・提言

### 1-2-1. 2014年度の方針

NGOのネットワークとして、NGOや市民全体にかかわることに関して、調査・提言活動に取り組みます。

### 1-2-2. 2014年度の活動

#### ① 国際問題の調査・研究および国際機関・政府等への政策提言活動

##### ■ ODA大綱改定に関する公聴会

##### ・実施内容

ODA大綱改定にあたり、外務省が実施する公聴会に参加しました。

○日時：11月22日（土）14:00～16:00

○場所：博多バスターミナルホール

##### ・成果／課題

FUNNは開催日（曜日）設定のアドバイスと広報協力を行い、NGOや国際協力関係者の参加を図りましたが、約20人の参加に止まりました。

## ■ 秘密保護法NGOアクションネットワーク

### ・実施内容

広く市民社会組織として、国際協力NGOとして、施行・運用の段階へと進む特定秘密保護法に対応するため、国際協力NGOが相互に協力する仕組みとして設立された秘密保護法NGOアクションネットワークの構成団体として関わりました。

また、特定秘密保護法とはなにか、私たちの活動にどのような関わりがあるのかといった基礎を弁護士の方と共に学ぶ勉強会を企画、開催しました。

○日時：12月6日（土）16:00～18:00

○会場：福岡NPO共同事務所「びおとーぷ」

○講師：丸山明子弁護士（福岡東部法律事務所）

○参加者：14名

### ・成果／課題

特定秘密保護法の基礎を学び、NGOが受ける可能性のある影響について知ることができました。自分たちの活動には関係がないと思わず、市民活動が委縮しないためにもNGOとして法律の運用をチェックし、必要であれば声を上げ、連携を取りながら活動していく必要があります。



▲勉強会の様子

## 1-3. 国際協力に関する情報・学習機会の提供

### 1-3-1. 2014年度の方針

潜在層・関心層の掘り起こしや、層の中や外がつながるための場づくり・工夫に取り組み、国際協力の活性化を目指します。

### 1-3-2. 2014年度の活動

#### ① 国際協力に関する情報の提供

##### ■ 国際協力ニュース

### ・実施内容

国際協力、NGO、加盟団体、FUNNの活動の情報発信ツールとして、2か月に1回（計5回）発行しました。2014年度は職員1名で誌面作りや原稿収集を行いました。編集においてはボランティアさんご協力のもと、読みやすい紙面デザインを目指しました。

### ・成果／課題

主に職員1名での作業であったため、業務に偏りが生じてしまいました。2015年度は実施体制の強化が求められます。

##### ■ メールマガジン「Fun ! Fan ! FUNN !」、SNS（ソーシャルネットワーキングサービス）

### ・実施内容

FUNNや加盟団体を中心とするNGOのイベントやボランティア情報などを掲載したメールマガジンを隔週



水曜日に発行しました。また、Facebook、Twitterなどのツールを活用し、FUNNや加盟団体のイベント、活動情報を提供しました。

・成果／課題

最新情報の収集と提供を意識して取り組むことができました。各種広報媒体を見てイベント等に参加した市民もいます。

■ ホームページリニューアル

・実施内容

一般財団法人日本国際協カシステム（JICS）のNGO支援に申請し、ホームページリニューアルのための活動を開始しました。活動期間は2015年3月～12月（リニューアルオープンは10月頃予定）。

・成果／課題

具体的な活動はこれからになりますが、現在の広報活動の現状の洗い出しや、関係者へのヒアリング、新ホームページの目的や役割等の設定を入念に行い、取り組んでいく必要があります。



▲現在のホームページ

② 国際協力に関する学習機会、参加の場作り

■ NGO入門講座

・実施内容

国際協力の理解促進や参加のきっかけ作りを目的に、特にこれまで国際協力の世界に関わることがなかった関心潜在層を主な対象とした講座の開催を検討しましたが、実施には至りませんでした。

■ 倶楽部FUNN

・実施内容

国際協力に対する理解を深め、国際協力に関心のある市民が出会い・交流を深めることを目的に、学びとコミュニケーションの得られる場を毎月開催しました。また、4月（お花見）、8月（暑気払い）、12月（忘年会）、1月（新年会）の4回を交流会として開催しました。

日にち	タイトル	講師	場所	参加者数
4月4日（金）	「FUNN お花見 2014」	なし	山王公園	11名
5月9日（金）	「途上国の方々と28年関わって思う、日本の役割と世界の現状」	丸田隆弘さん（（特活）九州海外協力協会事務局長）	びおとーぷ	11名
6月6日（金）	「カンボジアの出会いから、今、私にできること」	塩澄文子さん	びおとーぷ	11名
7月26日（土）	「夏です！海でしょ！ BBQでしょ！！」	なし	もち浜	12名
9月5日（金）	「タイと共に過ごしてきた私の生き方」	中園久美子さん（元ケア・タイメンバー）	びおとーぷ	6名

10月10日（金）	「STAND UP! × 倶楽部 FUNN 身の丈のグローバル」	蜂須賀真由美さん（北九州スリランカの会）、藤井大輔さん（債務と貧困を考えるジュビリー九州）	リファレンス駅 東 C 会議室	25 名
11月14日（金）	「私と国際協力～カンボジアで暮らした2年間～」	河野菜津子さん（JOCA九州）	びおとーぷ	11 名
12月10日（金）	「FUNN 忘年会～もはやクリスマスパーティーですが何か～」	なし	びおとーぷ	16 名
1月16日（金）	「FUNN 新年会！」	なし	コングラッツ博多	11 名
2月13日（金）	「国際協力を仕事として」	瀧村卓司さん（JICA 職員 OB・FUNN インターン）	びおとーぷ	16 名
3月13日（金）	「福岡県国際協力リーダー育成プログラム 成果発表会」	青柳優介さん、森田めぐみさん、山川あゆみさん、高橋由季さん、大内梨央さん	びおとーぷ	14 名

・成果／課題

2014年度も国際協力関心層の参加機会提供事業として毎月開催することができました。倶楽部 FUNNをきっかけに初めてNGOのイベントに参加することができたという市民や、リピーターとして継続的に関心を寄せる参加者がいるなど、国際協力の理解・参加促進につなげることができました。



▲ 3月の倶楽部 FUNN



▲ 忘年会 & クリスマスパーティ

■ NGO合同説明会

・実施内容

国際協力を知りたい、NGOの活動に参加したいという大学生を対象に、講座とNGOのブース出展を組み合わせた事業を大学（教員）と連携して実施しました。

【西南学院大学】

○日時：6月11日（水） 15:15～18:00

○場所：西南学院大学

○参加者：70名

○日時：1月14日（水） 15:15～18:00

○場所：西南学院大学

○参加者：20名



▲6/11 NGOについて学ぶ

【九州大学】

○日時：7月5日（土） 13:00～18:00

○場所：九州大学

○参加者：26名



▲1/14 ブースにてお話を聞く



▲7/5 説明にも力が入ります

・成果／課題

西南学院大学では夏（6月）に加えて冬（1月）にも新たに開催することができました。また、九州大学では初めてNGO合同説明会を開催することができました。3回の合同説明会で110名超の学生に参加していただき、NGOの理解、スタディツアーへの参加につなげることができました。

■ 外務省「NGO相談員」

・実施内容

外務省NGO活動環境整備支援事業『NGO相談員』を受託し、市民・企業・行政・教育機関等からのNGOや国際協力に関する相談業務を行いました。2014年度の年間相談件数は485件（前年度から148件増加）になりました。

・成果／課題

今年度は昨年度と比較して相談件数が1.5倍増加しており、多様な市民からの相談に応じることができました。相談内容としてはNGOの設立・組織運営に関する相談が特に増加しており、団体設立、運営、マネジメントに悩みを持つNGO関係者の相談に応じることができました。



一方で、単発相談の場合はその後の状況を把握することが難しく、フォローアップが十分に行えていないこと、出張サービスの存在や利用方法、相談員制度の県外への広報については十分取り組むことができておらず、改善が求められます。

## ■ NGO相談員「出張サービス」

### ・実施内容

市民などからの相談対応を通じた国際協力の理解促進を目的に、国際協力関連のイベントなどにおける相談対応や講演活動を積極的に実施しました。

日にち	企画名	主催者／依頼者	場所	参加者数
5月10日(土)	「第1回フェアトレードセミナーin 佐賀大学～フェアトレードを知ろう・学ぼう・考えよう～」	佐賀大学フェアトレード団体「sharearth」	佐賀大学医学部看護学科棟5201、5202	35名
5月11日(日)	「世界一大きな授業@九州大学」	国立大学法人九州大学	九州大学箱崎キャンパス共通講義棟207教室	30名
5月18日(日)	「世界一大きな授業@九州大学」	国立大学法人九州大学	九州大学箱崎キャンパス中央図書館会議室	30名
7月3日(木)	「NPO シニアネット北九州 7月学習会」	特定非営利活動法人シニアネット北九州(SNQ)	北九州市商工貿易会館 北九州活性化協議会会議室	15名
8月16日(土)	「第9回国際ボランティアワークキャンプ in ASO「未来職道」」	国際ボランティアワークキャンプ実行委員会	国立阿蘇青少年交流の家 2F 大研修室	約100名
11月15日(土) 16(日)	国際協力フェスタ「地球市民どんたく2014」	「地球市民どんたく2014」実行委員会、公益財団法人福岡よかトピア国際交流財団	アクロス福岡2階「交流ギャラリー」、「セミナー室」	約1,000名
2月18日(水)	「玄洋高校出前ボランティア講座」	福岡県立玄洋高等学校	福岡県立玄洋高等学校	36名



▲5/11 世界一大きな授業



▲8/16 ボランティアワークキャンプ

・成果／課題

今年度は7件の出張サービス（目安は5件）を実施することができ、講演やイベントでの出展、相談対応など多様な出張サービスを展開することができました。福岡県外からの依頼もいくつかあり（実施できなかったもの含む）、NGO相談員や出張サービスを今後も積極的に周知していきたいと考えています。

■ イベント参加・出展

・実施内容

下記イベントに参加・出展を行いました。

日にち	企画名	主催者	場所
10月5日（日）	ハートフルフェスタ福岡 2014	ハートフルフェスタ福岡実行委員会	福岡市役所西側ふれあい広場
10月19日（日）	第33回広川まつり	広川まつり実行委員会	広川中学校西グラウンド特設会場
11月1日（土）2日（日）	アミカス記念祭 2014	福岡市男女共同参画推進センター・アミカス	同左
11月29日（土）	ふくおが'できる！'マーケット	福岡県（福岡県 NPO・ボランティアセンター）	天神中央公園



▲10/19 広川まつり



▲11/29 ふくおが'できる！'マーケット

・成果／課題

今年度は新しく「第33回広川まつり」に出展しました。異文化理解につながるブースを出展したいがノウハウがないので協力して欲しいという町の要望から、広川町、福岡県留学生会、FUNNの3者による協働でブースの企画・運営を行うことができました。飲食を中心としたブースによって、広川町の人びとに海外や異文化を楽しくお伝えし、国際理解・協力の意識を持っていただくことができました。

■ 佐賀大学「国際協力論」

・実施内容

国立大学法人佐賀大学「国際協力論」において、職員が非常勤講師となって下半期週1回の授業を担当しました。

・成果／課題

今年度の受講生は57名と、これまで同様多くの学生に興味を持って受講してもらうことができました。授業

によって国際協力に関心を持ち、自分で団体を立ち上げたという学生から講演の依頼を受けることがあり、一歩を踏み出すための後押しにもつながる成果をあげることができました。

## ■ 講師派遣

### ・実施内容

大学や小中高校での総合学習の授業や公民館、市民・他団体の取組・企画にFUNN職員などを派遣、および派遣の調整を行いました。

日にち	授業・企画名	主催者／依頼者	場所	参加者数
5月21日(水)	夢カフェ	九州国際大学(藤井大輔准教授)	同左	約150名
6月20日(金)	国際協力実践論	九州国際大学(藤井大輔准教授)	同左	約30名
8月28日(木)	NPO/NGO論	福岡女学院大学(土井利幸講師)	びおとーぶ	9名
11月8日(土)	FUNNについて	びおとーぶ(マンスリーパーティ)	同左	15名
1月7日(水)	公開講演会「市民の活動を考える-国際協力の現場から」	九州大学(大西直人教授)	同左	80名
1月17日(土)	韓国ソーシャルビジネス視察ツアー	(株)ソーム	びおとーぶ	15名
3月12日(木)	職員向け研修	西南学院大学ボランティアセンター	同左	5名

## ■ ラグビーで国際協力

### ・実施内容

世界で起こる貧困や飢餓など、自分には関係ないことだと思わずに、同じ地球で生きている市民・仲間として、NO SIDEの精神で共に助け合える世界をつくりたいという想いから、外国人と日本人と一緒にタッチラグビーを行い、実際にNO SIDEの精神を体感した上で、手作りご飯を食べてリラックスしながら、Save the African Childrenの高松千博さんから国際協力に関するお話を伺いました。

### 【事前練習】

○日時：8月2日(土) 10:00~12:00

○場所：舞鶴公園

○参加者：5名

### 【本番】

○日時：8月11日(月) 15:00~20:00



▲8/11 練習前の自己紹介タイム

○場所：春日公園球技場&びおとーぶ

○参加者：14名

・成果／課題

FUNNインターンによる企画として、スポーツと国際協力のコラボレーションというユニークな取り組みとして実施することができました。普段国際協力に関わりがないという方も、ラグビーに興味を持って参加してもらうことができ、新しい層へのアプローチを行うことができました。

## 1-4. NGO活動に関する人財育成

### 1-4-1. 2014年度の方針

FUNNや福岡の国際協力活動の発展に資する人材の確保・育成のための活動に取り組みます。

### 1-4-2. 2014年度の活動

#### ① 人材確保・育成の為に施策

##### ■ ボランティア

##### ・実施内容

国際協力やNGOの活動に関心のある方をFUNNのボランティアとして受け入れたり、個別相談に応じて疑問・質問を解消してもらったり、加盟団体の紹介などを行いました。

##### ・成果／課題

今年度は昨年度に比べてFUNNでのボランティアを希望する方が増加しました。ただ、日常的に関わる事ができるボランティア活動を用意できなかったり、FUNNから活動へのお誘い連絡が途切れてしまったり、FUNNになぎとめるための工夫が十分にできませんでした。



▲記念事業写真展の準備を行う

##### ■ インターン

##### ・実施内容

FUNNインターンとして次の7名を受け入れました。内尾晶子さん（5月～8月）、結城貴志くん（5月～8月）、滝村卓司さん（8月～3月）、岩瀬さくらさん（10月～3月）、井上瑠美さん（10月～3月）、吉松なるみさん（11月～3月）、中村優太くん（11月～3月）

また、福岡教育大学、福岡市NPO・ボランティア交流センター「あすみん」のプログラムでそれぞれインターンを受け入れました。

##### ・成果／課題

ここ数年はFUNNでのインターンやボランティアに参加する



▲修了証を渡しました！



人の数が減少していたことから、団体内の活性化を目指して定員を超えるインターンの受け入れを行いました。下半期は同時期に5名のインターンが在籍し、始めはマネジメントに苦勞する部分もありましたが、個人の能力の高さと自主性の意識の高さから徐々にスムーズな運営・活動ができるようになり、インターンの力によって大規模な事業も同時進行で実施していくことができました。

■ 国際協力・NGO活動担い手育成事業「国際キャリアデザイン研修」

国際協力分野の仕事への理解を深め、人的ネットワークの構築やキャリアプランの設計などを目的とした研修の開催を検討しましたが、一部内容をNGOカレッジと合体させて実施しました。

■ 第15期NGOカレッジ「国際協力のつくりかた」

・実施内容

国際協力の理解・参加促進を目的に、グローバル 이슈を学び、社会における一人ひとりの役割について考え、判断・行動できる人材を育てる連続講座をJICA基金の委託事業として開催しました。また、参加者を加盟団体に派遣し、団体が抱える課題解決や事業の改善に向けた取り組みを協働で行うための機会も提供しました。

日にち	タイトル	ゲスト	会場	参加者数
2月1日(日)	ステップ1「はじめの一步」①映画編	関根健次さん(ユナイテッドピープル株式会社代表取締役)	FUCA	28名
2月22日(日)	ステップ1「はじめの一步」②音楽編	藤井大輔さん("D'z-k"こと)	福岡ブリック	17名
2月28日(土)	ステップ1「はじめの一步」③仕事編	平澤志保さん(NPO法人シャプラニールクラフトリンク担当)、加生雄介さん(マザーハウス福岡店 店長)、木田克人さん(JICA九州研修業務課 主任調査役)、江原功雄さん(外務省国際協力局民間援助連携室 室長)	天神クリスタルビルCホール	17名
3月7日(土)	ステップ2「キャリアのデザイン」④仕事を知る	藤井大輔さん(九州国際大学国際関係学部准教授)	福岡市NPOボランティア交流センター「あすみん」	13名
3月15日(日)	ステップ2「キャリアのデザイン」⑤キャリアをつくる	藤井大輔さん(九州国際大学国際関係学部准教授)	電気ビル共創館カンファレンスD	8名

3月29日（日）	ステップ2「キャリアのデザイン」⑥課題に取り組む	瀧村卓司（NGO 福岡ネットワーク）	福岡市人権啓発センター「ココロンセンター」	8名
----------	--------------------------	--------------------	-----------------------	----

※2015年4月～6月にかけてステップ3「実践NGO活動！」を行っています。



▲2/1 映画上映後の参加者間トーク



▲2/22 音楽から国際協力を考える

#### ・成果／課題

普段、国際協力に関心がなかったり、イベントに参加したことのないという方にも参加してもらうために、映画や音楽や仕事などの切り口から国際協力を考える機会を提供することができ、狙い通りの対象者に参加していただくことができました。また、「映画編」では会場内にフェアトレードコーヒーやチョコレートなどの販売ブースを設けたことで、映画を楽しみながら自然にフェアトレード（商品）に触れる機会を提供できました。NGOカレッジでの参加をきっかけにFUNNでのインターンを希望する方が現れるなど、国際協力に参加するきっかけづくりとして確かな成果を上げることができました。

一方で、事業が開始した後も講座の企画検討を行ったため（特にステップ3）、参加者への講座内容の説明が遅れてしまい、全容が掴みにくく参加しにくいものになったことは反省点であり、次回以降の改善点として挙げられます。また、申し込みに対する実際の参加割合は平均で68.5%と低くなっており、原因の調査と次回以降の改善が求められます。

## 1-5. NGO間及び各種団体との連携促進

### 1-5-1. 2014年度の方針

国際協力の理解促進、発展、社会的課題の解決を目指して、NGOとNGOを繋ぎ、NGOとは異なるセクターを繋ぐことによる相乗効果を目指します。

### 1-5-2. 2014年度の活動

#### ① ネットワークの構築

##### ■ ネットワーク活動

##### ・実施内容

（特活）国際協力NGOセンター、（特活）関西NGO協議会、（特活）名古屋NGOセンター、動く→動かす、独立行政法人国際協力機構九州国際センター、国際協力推進員、（公財）福岡よかトピア国際交流財団、福岡国際関係団体連絡会（FUKU-NET）、（公財）福岡県国際交流

センター、福岡県NPO・ボランティアセンター、福岡市NPO・ボランティア交流センター「あすみん」、福岡市人権啓発センター「ココロセンター」、福岡NPO共同事務所「びおとーぶ」などFUNNが加盟・登録しているネットワークの連絡会や交流会に参加し、情報交換、連携促進を図りました。

・成果／課題

関係機関とは日常的に連絡を取り合ったり、各施設を定期的に訪れることで、お互いの相談に応じたり、事業面での連携が実現するなどの良好な関係を構築することができました。

■ NGOと企業の連携推進ネットワーク

・実施内容

「NGOと企業の連携推進ネットワーク」（事務局：（特活）国際協力NGOセンター（JANIC））に参加し、NGOと企業の連携のための情報収集に努めました。

■ JICA推進員会議

・実施内容

1月8日（木）9日（金）にJICA九州にて開催された国際協力推進員会議（九州の推進員が集まる会議）のうち、1月8日（木）のセッションに参加しました。

2月2日（火）3日（水）にJICA関西にて開催された全国推進員会議のうち、2月3日（木）のセッションに参加しました。

・成果／課題

推進員連絡会議に参加したことで、新たに着任した推進員との情報交換や学び合いができ、関係を構築することができました。福岡県外の推進員とのつながりのために、市民からの相談対応や出張サービスの実施などにおいては日頃から連絡を取るよう心がけ、より一層相互理解が深まるようにしていきます。

■ 地域連携事業（動く→動かす）

・実施内容

MDGs／ポストMDGsの普及・啓発を目的とした事業を「動く→動かす」と連携して、10月の倶楽部FUNN拡大版として開催しました。スタンド・アップの実施期間であったことから、参加者と共にスタンド・アップを行いました。

・成果／課題

長年、途上国の女性支援に携わった講師の現場での活動・状況が、国際目標であるMDGsとどのようにつながるのかを学ぶ貴重な機会となりました。参加者はポストMDGsを作る上で重要なことやポイントを考えることで、国際的な目標を身近に感じることができたようでした。



▲「私にできること」を書いてスタンド・アップ

## 1-6. 20周年記念事業

### ■ 20周年記念事業「私が世界に関わる理由」

#### ・実施内容

1993年の設立から数えて2013年で20周年を迎えたことから、「記念写真展」「記念講演会」「記念パーティ」の3つの事業からなる設立20周年記念事業を開催しました。記念事業では、これまでのFUNNや加盟団体の活動を写真を通して紹介するとともに、これから国際協力活動に関心を持ち関わろうとする市民の開拓と定着を図りました。

#### 【写真展】

FUNNのこれまでの活動を写真と年表で振り返る展示と共に、最新の加盟団体の活動の写真を展示し、福岡のNGOを紹介しました。また、フォトジャーナリストの安田菜津紀さんが撮影されたカンボジア、シリア、東北での写真も展示し、世界の“今”を感じる写真展を目指しました。

○日時：3月14日（土）～20日（金）

10:00～19:00

○場所：冷泉荘ギャラリー

○来場者：50名



▲じっくりと見て回る方が多かった写真展

#### 【講演会】

世界で起こる課題や現状を伝え、国際協力への理解を深め、NGOやFUNNの活動に参加する市民を増やすことを目指して、フォトジャーナリストの安田菜津紀さんによる講演会と、ゲストによるトークセッションを行いました。

○日時：3月21日（土）14:00～16:00

○場所：アクロス福岡円形ホール

○ゲスト：安田菜津紀さん（studio AFTERMODE所属フォトジャーナリスト）、山口誠史さん（特定非営利活動法人国際協力NGOセンター事務局長）、二ノ坂保喜（特定非営利活動法人NGO福岡ネットワーク代表）

○進行：高橋良輔（特定非営利活動法人NGO福岡ネットワーク副代表）

○参加者：70名



▲世界の“今”を写真で伝えてくれた安田さん



▲ゲストによるトークセッション



## 【パーティ】

これまでFUNNにお世話になった方に感謝の気持ちをお伝えすることを目的としたパーティを開催しました。

○日時：3月21日（土）17:30～19:30

○場所：グランチャイナ

○参加者：33名



▲高柳さんによる乾杯挨拶



▲パーティ終了後の記念写真

### ・成果／課題

写真展と記念講演会では、これまでFUNNの事業に参加したことのなかった数多くの新規層にご参加いただくことができました。これは、国際協力というテーマだけでなく、写真や安田菜津紀さんというキーワードに興味を持って参加していただくことができたためと言えます。「現地の写真を見ることで、私も何かしなくてはと思われました」「子どもたちの顔を見ていたら、何かできることはやってみたいと思いました」といった感想が寄せられたことから、これまで国際協力の活動に参加したことのない方が興味関心を持ち、何かしたいという思いを持っていただくきっかけになりました。

また、FUNNのこれまでの活動の歴史や加盟団体の活動をお伝えすることで、福岡のNGOへの理解が深まったという感想をいただくことができました。世界の貧困や国際協力に対する気づきや学びを得ることができ、これまでつながりのなかった国際協力やNGOが身近になったようです。

記念事業への参加をきっかけに、寄付をする人、個人会員になる人、FUNNのイベントに参加をする人がいらっやいます。これから継続的に関心を持ち、活動に関わっていただくための丁寧なフォローアップが求められています。

## 2.組織

### 2-1. 組織運営・体制

日常的な業務は事務局が担当しつつ、必要に応じて相談やアドバイスを行う運営理事会を設置しました。運営理事会は二ノ坂保喜、藤井大輔、高橋良輔、楠原圭子、原田君子によって構成しました。

#### 役員

【代表】 二ノ坂保喜／（特活）バングラデシュと手をつなぐ会 代表

【副代表】 藤井大輔／債務と貧困を考えるジュビリー九州 代表、九州国際大学国際関係学部  
准教授

高橋良輔／認定NPO法人地球市民の会 理事、佐賀大学文化教育学部准教授

【理事】 大谷賢二／一般財団法人カンボジア地雷撤去キャンペーン 理事長

河上雅夫／NPO法人チェルノブイリ医療支援ネットワーク 理事

川原秀之／くるんて〜ぷの会 代表

楠原圭子／アジア開発銀行福岡NGOフォーラム 事務局

瀧本昌平／債務と貧困を考えるジュビリー九州 事務局長

原田君子／（特活）NGO福岡ネットワーク 事務局長

弥栄睦子／NPO法人トゥマンハティふくおか 代表

【監事】 安部昌明／（特活）明日のカンボジアを考える会 代表

#### 事務局

【事務局長】 原田君子

【職員】 本田正之、多原真美

【会計】 岩本直子

■通常総会：2013年5月25日（土）福岡NPO共同事務所「びおとーぷ」共同大会議室

■通常理事会：5月1日（水）、6月25日（火）、7月26日（金）、10月31日（木）、2月17日（月）、3月27日（木）

■運営理事会：9月18日（水）、10月13日（日）、1月11日（土）、1月28日（火）、3月11日（火）

■事務局会議：毎週水曜日

## 2-2. 会員

### 正会員（全25団体）

NPO法人ISAPH

アジア開発銀行福岡NGOフォーラム（FNA）

（特活）アジア女性センター

（特活）明日のカンボジアを考える会

アフリカくらぶ

認定NPO法人ACE

（特活）エスペランサ

（財）カンボジア地雷撤去キャンペーン

くるんて〜ぶの会

コミュニティ コミュニケーション・サポートセンター（Commu）

債務と貧困を考えるジュビリー九州

JVC九州ネットワーク

Save the African Children

（特活）ソルト・パヤタス

NPO法人チェルノブイリ医療支援ネットワーク

認定NPO法人地球市民の会

チベットを知る会

NPO法人トゥマンハティふくおか

（特活）NICE

ネパール歯科医療協力会（ADCN）

（特活）バングラデシュと手をつなぐ会

バングラディッシュピルガゾン村診療所実行委員会

PP21ふくおか自由学校

（財）福岡YMCA

フレンズ国際ワークキャンプ九州（FIWC九州）

### 個人会員

賛助会員（個人） 14名

賛助会員（団体） 0

通信会員 29名

以上